

理事長所信

スローガン

「One Direction」

～個々の魅力が岸和田の未来を創る～

基本方針

1. 岸和田を担う青少年への機会の提供と成長の支援
2. 岸和田を牽引する青年経済人の人財育成
3. 地域に必要とされる事業の実施
4. 岸和田青年会議所メンバーの魅力ある人間力の向上
5. 会員拡大の実施

はじめに

本年度を迎えるにあたり、公益社団法人岸和田青年会議所創立65周年の節目の年を無事終えることができましたことを、行政をはじめ地域各種関係諸団体の皆様、同志である各地青年会議所の皆様、そして何より、これまでの歴史を築き、足跡を残してこられた先輩諸兄姉の皆様に対し、心より敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

あの恐ろしく世界を一変させたコロナ禍は終わり、大阪でも市内にはたくさんの外国人観光客などが戻って参りました。緊急事態宣言や外出自粛などを経験した私たちは、そのような中で運動を積極的に行っていたからこそ、ZOOMでの会議や緊急時のマニュアル作成など、これからの青年会議所の運動に生かせる術を手に入れることができました。このように青年会議所はどんな状況でも積極的に行動をし、その中で得た知識を先に生かす。そういった運動を地域の方々や通年事業や青経塾などの事業を通じて共に学ぶ事を先導していく団体であると私は考えています。65年という節目の年を通過し、本年度は70年をめざす新たな出発の1年目にあたります。今一度、初心に戻り明るい豊かな社会を築きあげるために、私たち岸和田青年会議所は全力で邁進してまいります。

岸和田を担う青少年への機会の提供と成長の支援

高校球児は丸坊主のイメージが強いと思いますが、2023年高校野球夏の甲子園の優勝校に輝いた慶応義塾高校は長髪が凄く印象的でした。高校野球だから丸坊主にしないとイケないという考えはなくなったと感じました。慶応義塾高校では、Liga Agresiva（リーガアグ्रेसーバ）というトーナメント戦に全く関係のなく、選手の未来を考えたルールを考案したり、スポーツマンシップを学び実践するなど、指導者においても指導力の向上について学ぶような機関にも参加されているそうです。我々の青少年育成の事業も、子ども達の個性を尊重しつつ、その時代に必要な情報や感覚を子供たちにも親御さんにも発信していける事業を展開することで、より多くの成長ができると考えます。相手を敬う気持ち、自分らしさを貫くことや今を楽しむ事の大切さ、時には怒りや悔しさなどを、しっかりと表現できる未来の岸和田を担う青年になってもらう為に特化した事業を展開し、そのような機会の提供と成長の支援をすることが私たちの使命であると考えます。

岸和田を牽引する青年経済人の人財育成

青年会議所では、様々な環境や立場で仕事をしているメンバーが多数所属しています。業種も異なり、仕事に対する価値観の違いも感じられることは少なくありません。そのような中で活動しているからこそ、たくさんの知識を得る機会が多く、偏った考えにならずに様々な角度から物事を見られるようになります。青年会議所のメンバーだけでは、明るい豊かな社会を築くことはできません。我々が率先して様々な課題に目を向け、地域に住む人々や次代を担う世代へ向けての青経塾を考案し、開催していくことにより、成長できる可能性を持った人財と共に明るい豊かな社会を築いていくことをめざします。

地域に必要とされる事業の実施

私は65周年実行委員会委員長を務めさせていただきました。その前年には青少年育成委員会の委員長も務めさせていただき、地域の方々とは様々な事業で触れ合うことができました。その中で感じたことは、やはり人と心を通わせる事業が必要であると感じました。わんぱく相撲で子どもたちの勇姿に心をうたれ、サマースクールでは子どもたちの成長と共に過ごした時間に我々の心にもやってよかったという想いが溢れました。岸和田の地域の方々には生まれ持った心の熱さは関西でも群を抜いていると感じています。岸和田青年会議所は岸和田の地で年に数回行われる対外事業を、地域の皆様に毎年の楽しみにしてもらえるように、地域の人々の心に残る事業を考案し展開していくことが必要だと考えます。

岸和田青年会議所メンバーの魅力ある人間力の向上

上記の目標を達成するためには、まずはメンバーそれぞれが魅力ある人財になることが必要だと考えております。元々、個性豊かなメンバーの集まる岸和田青年会議所の中で、魅力とは何かと考えたところ、周りの目や意見に左右されすぎずに、自分の個性をしっかりと理解し、尊重できる事が個人の魅力に繋がると考えます。会議や委員会ですっきりと思いをぶつけあい、その思いを伝えるために時間を使って切磋琢磨していく。そういった行動によりお互いの魅力に気付き、お互いを敬っていくことで個人の資質も向上していきます。メンバー同士が様々な困難をぶつかり合って前に進んで行くことでメンバーの一人ひとりが魅力と人間力を備え持った人財になると考えます。

会員拡大の実施

青年会議所は年齢制限のある団体であるので、当然、卒業していくメンバーがいます。最低限、卒業生の人数以上は毎年拡大していかなければなりません。私自身は人前で話すということが苦手で、その苦手な部分に対して挑戦出来る機会をたくさん与えてもらえると感じ入会しました。個人が考える成長に対して様々な方向から手を差し出せる団体であり、様々な分野でメンバーにチャンスを与える事のできる団体でありつづけること、そして、メンバー各々が青年会議所で得た知識やスキルを自信を持ってしっかりと発信していくことが会員の拡大に繋がると考えます。

結びに

私が岸和田青年会議所に入会してから出逢った方々は誰一人似たタイプがいない程、本当に個性が豊かで素晴らしい団体だと感じました。その生まれもった個性をメンバー各々が理解して、質の高い魅力のある人財へと成長していくために各委員会ごとの青経塾を考案し、それを地域の方々や関係団体に向けて展開してまいります。スローガン「One Direction」～個々の魅力が岸和田の未来を創る～を掲げ、各自の出発地点に違いがあっても、それぞれの成長に向けて活動することにより、その活動に関わった人々と共に魅力ある人財へとなっていくことをめざします。上記にもありますが、本年度は70周年に向けての出発の1年になります。岸和田の明るい未来を創る魅力ある人財をたくさん増やしていくために岸和田青年会議所は全力で邁進してまいります。